

音楽Ⅱ

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名
芸術	音楽Ⅱ	2単位	2年選択	Music View 2 (教育芸術社)	Music Note (九州音楽教育研究会) つどい(同)
目標	音楽の諸活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、音楽文化についての理解を深め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばす。				

1 学習の到達目標

1. 音楽を愛好し、音や音楽に対する興味・関心を高める。
2. 感性を高め、音楽のよさや美しさを感じ取って、創造的な音楽活動の工夫ができる。
3. 自己のイメージを表現するための技能を身につけ、それを生かして創造的に表現することができる。
4. 多様な音楽に対する理解を深め、創造的に鑑賞することができる。

2 学習の計画

学期	領域	題材名と教材名	学習活動	評価方法等
一学期 25h	歌唱	題材「みんなで歌おう」 題材「歌曲の世界」	・腹式呼吸による発声で歌う。 ・日本や諸外国の歌曲について学び、楽曲を歌う。	観察・聴取 観察・聴取
	器楽	題材「アンサンブルにおけるリズムやハーモニーの調和」	・音Ⅰで学んだ奏法を活かし課題曲を合奏する。	実技テスト
二学期 25h	器楽	題材「郷土の楽器三線を演奏してみよう」	・音Ⅰで学んだ三線の奏法を活かし、課題曲を弾く。	実技テスト
	創作	題材「メロディーを作ろう」教科書 p.11 ・楽典・リズム創作復習・コード進行・コードの構成音による旋律づくり	・楽典の復習。コード進行について学び、それを活用して16小節程度の旋律を創作する。	創作曲
	鑑賞	題材「諸外国の音楽に親しもう」	・諸外国の音楽を学び、楽曲を鑑賞	学習プリント
三学期 20h 合計 70h	歌唱	題材「歌曲の世界」	・日本や諸外国の歌曲を学び、文化を理解し、楽曲を歌う。	観察・聴取
	器楽	題材「リコーダーアンサンブルを楽しもう」 題材「アレンジ(編曲)してみよう」・教科書 p62 ・楽典の学習 (Music Note)	・音Ⅰで学んだ奏法を高める。 ・楽典を学び、その理論的な技法を活用し楽曲をアレンジ(編曲)する。	観察・聴取 実技テスト 創作曲
	創作	題材「クラスコンサートを開こう」	・日本の伝統音楽を鑑賞する。 ・グループに分かれ、曲や演奏形態を考え、発表する。	学習プリント 観察・聴取 発表会での演奏

3 課題・提出物等

表現領域では実技課題が提示されます。個々のレベル、ペースで習熟する時間を設定するので、単位修得するために最低限必要な実技レベルに到達できるよう努力する。鑑賞領域では、学習プリントの内容が筆記テストで出題されるので、授業をよく聞いて、正確に学習プリントに記入しておく必要がある。

4 評価規準・評価方法

関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
----------	--------------	-----------	-------

<p>音楽を愛好し、音や音楽に関心を持ち意欲的、主体的に音楽活動を行いその喜びを味わおうとする。</p>	<p>感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、創造的な音楽活動の工夫をする。</p>	<p>自己のイメージを持ち、創造的な表現をするための技能を身につけている。</p>	<p>多様な音楽を理解し、そのよさや美しさを創造的に味わう。</p>
<p>授業態度 学習の取り組み状況 (観察・聴取) 学習プリントの作成状況</p>	<p>学習の取り組み状況 (観察・聴取)</p>	<p>実技課題進捗状況 学習の取り組み状況 (観察・聴取) 創作曲、実技テスト</p>	<p>学習プリント 筆記テスト</p>